

電波の利活用セミナー

～ 愛媛県内の5Gに関する実証実験を紹介～

主催：四国総合通信局、情報通信研究会(※1)
後援：四国情報通信懇談会

日時 令和元年7月25日(木) 14:00～17:00 (13:30 開場)
場所 あかがねミュージアム 地下1階 多目的ホール
愛媛県新居浜市坂井町2丁目8-1

プログラム

【講演1】(14:05-15:00)

演題：「5Gの実現に向けた取組～地域での5G早期実現に向けて～」

講師：総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐 大塚 恵理(おおつか えり)

参加費
無料

【講演2】(15:05-16:00)

演題：「5G利活用アイデアコンテスト総務大臣賞受賞アイデア(※2)と総合実証試験の概要」

講師：愛媛大学 大学院理工学研究科 教授 小林 真也(こばやし しんや)氏

※2 5G利活用アイデアコンテストとは、総務省が地域社会の課題解決等に向けた5G利活用のアイデアを募集したコンテストです。平成30年10月9日から11月30日まで募集を行い、平成31年1月11日に東京でコンテスト(二次選考)を実施しました。同コンテストにおいて、愛媛大学大学院理工学研究科分散処理システム研究室が提案した「5Gの特性を活かした高技能工員の労働環境改善・労働安全確保・技術伝承の実現」が総務大臣賞を受賞しました。

【講演3】(16:05-17:00)

演題：「愛媛県松山市におけるローカル5G(※3)FWA(※4)実証実験～5Gを活用した4K/8K映像伝送～」

講師：株式会社愛媛CATV 常務取締役 白石 成人(しらいし なると)氏

※3 ローカル5Gとは、地域のニーズや多様な産業分野の個別ニーズに応じて、様々な主体が柔軟に構築・利用可能な第5世代移動通信システムです。

※4 FWA(Fixed Wireless Access)とは、「固定無線アクセスシステム」のことで、オフィスや一般世帯と電気通信事業者の交換局や中継系回線との間を直接接続して利用する無線システムです。電気通信事業者側の基地局と複数の利用者側の加入者局とを結ぶ1対多方向型(P-MP型:Point to Multipoint)と、電気通信事業者側と利用者側とを1対1で結ぶ対向型(P-P型:Point to Point)があります。今回の実証実験はP-P型です。

会場案内図



※1 情報通信研究会は、愛媛県新居浜市において情報通信に関する勉強会及び企業交流の場を提供することを目的として、平成22年6月に株式会社ハートネットワークを中心に発足した研究会です。本セミナーは、「令和元年度7月情報通信研究会」としても開催するものです。

お申込期限：7月19日(金)
募集定員：100名

【お問合せ先】

四国総合通信局 無線通信部 電波利用企画課
電話：089-936-5071

* あかがねミュージアムの駐車場(有料)は限りがありますので、周辺の有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。

電波の利活用セミナー 参加のお申込み

参加申込書に必要事項をご記入の上、電子メールまたはFAXにてお申込みください。

●電子メール shikoku-suishin_atmark_soumu.go.jp

●FAX番号 089-936-5008

- ※ メールを送付する際は「_atmark_」を「@」に変更して送付してください。
- ※ 電子メールによるお申込みの場合、本様式によらずメール本文または添付ファイル(適宜の様式)に必要事項をご記入の上、申込まれても結構です。
- ※ 特段の連絡事項等がない場合は、お申込みのメールまたはFAXに対して返信はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

お申込み期限は

7月19日(金)です!

ただし、期限内でも定員100名になり次第締切りますので、お申込みはお早めをお願いします。

電波の利活用セミナー 参加申込書

四国総合通信局 無線通信部 電波利用企画課 へ

■会社名・団体名 (個人の場合は記載不要)

■参加者名簿

| 所属部署・役職 | 氏名 | ふりがな |
|---------|----|------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

■連絡者

| 氏名 | 電話番号 | メールアドレス |
|----|------|---------|
| | | |

(個人情報の取扱いについて)

ご記入いただいた個人情報は、本セミナーを実施する目的以外に使用することはありません。

(お問合せ先)

四国総合通信局 無線通信部 電波利用企画課

電話:089-936-5071 (担当:白神、宮岡)